

○宇都宮市の次世代型路面電車（LRT）導入計画について住民の意思を問う住民投票条例の制定

条例制定の趣旨 市が導入を計画しているJRT宇都宮駅を中心に、東西約15キロメートルにわたる次世代型路面電車（LRT）について、導入を可とするか、又は不可とするか、住民の意向を確認するため、条例を制定するもの。

意見 今後の事業スケジュールを踏まえ、未だ合意形成の過程にあるLRT事業は、国への申請を目前に控えたこのタイミングで住民投票を実施し、民意を把握した上で、事業着手すべきと考えることから、この議員案は可としたい。

意見 芳賀町との協議もスタートしており、芳賀町議会でも新会社設立に関する補正予算が承認され、また、地元経済界などの機運も高まり、L

R T事業の確実な実現に向けて、熟度も高まっていると考えられることから、この議員案には賛成できない。

委員会の結論 起立採決の結果、原案否決。

○宇都宮市のLRT導入計画を白紙撤回、ないし住民投票実施を求める陳情

陳情の趣旨 市長は多くの市民が疑問を持ち、反対しているLRT導入について、全体計画での整備に見直しをつけない中、LRT整備推進費を計上しているが、不要な予算であり、また、官主導の第三セクター方式での運営は、到底容認できない。

ついでには、LRT整備推進費の未執行部分を凍結し、一刻も早い白紙撤回とゼロからの見直しを行い、LRT導入計画の是非を問う住民投票の実施を陳情する。

意見 LRT事業に関する住民説明会の出席者

数が27年8月現在で、延べ18,500人程度に留まること、また、LRTを整備せずとも清原工業団地へ向かう道路橋を架橋することで、渋滞の解消や緩和が期待されることから、この陳情は採択としたい。

意見 この事業は、執行部と長年議論を重ね、特別委員会を設置するなどして、ここまでの結論に達した経緯がある。

今後引き続き、十分な議論を行っていくことから、住民投票を実施する必要はないため、この陳情は不採択としたい。

委員会の結論 起立採決の結果、不採択。



▲LRTイメージ図

文教消防水道常任委員会

○平成27年度宇都宮市一般会計補正予算第2号

議案の概要 教育費で、宇都宮駅東公園プール改修工事の実施に伴い、体育施設等整備費を追加計上するもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。



▲改修予定の宇都宮駅東公園プール

意見書・決議

◆平成27年9月関東・東北豪雨による被害に対する支援の充実を求める意見書・決議

豪雨による甚大な被害に対し、早期の災害復旧に向けて、さらなる支援を行うよう要望する。

※意見書は、衆参両院、国の関係機関に、決議は、県知事、県議会にそれぞれ提出しました。

市民に開かれた市議会の取り組み
～宇都宮ジュニア未来議会～

8月6日に、宇都宮ジュニア未来議会を開催しました。宇都宮の未来を担う中高生48名がジュニア未来議員となり、市長に市政への提案や質問を行うもので、今年で11回目の開催となりました。

ジュニア議員たちは、研修やグループワークを通して、熱心に市政について学習し、宇都宮の農作物を使った商品開発の提案や、宮染めの手ぬぐいで宇都宮の特産物を入れた駅弁を包み、販売するなどそれぞれのグループが提案を発表しました。

また、10月10日には、ジュニア未来議会で議長・副議長を務めた2名の高校生が、1日議長として、熊本議長と一緒に市のイベントに参加しました。



▲ジュニア未来議会の様子

ジュニア議員の提案の中には、実際に実現したもの



▲市長・議長を囲むジュニア未来議員